



平成29年度

# 管内概要



(写真：3・4・3号中央町金矢線：三沢大橋)

青森県上北地域県民局地域整備部

# はじめに

上北地域県民局地域整備部が所管する地域は、本県を地形的に二分する八甲田山系の東側に位置し、管内市町村数9（2市、6町、1村）、面積約2,130平方キロメートル（県土占有率22%）、管内人口約20万人（県人口占有率15%）となっています。

当部管内は、神秘的湖と優美な溪流で知られる十和田湖・奥入瀬溪流、広大な自然景観を有する八甲田連峰、県内随一の広さを持ち、水産資源に恵まれた小川原湖など、多くの自然・観光資源を有しています。

また、六ヶ所村のむつ小川原開発地区では、国家石油備蓄基地、原子燃料サイクル施設の操業及び建設、大規模な風力発電施設の運転、ITER（国際熱核融合実験炉）と並行して日本が取り組む研究開発の一部である国際核融合エネルギー研究センターや国際核融合材料照射施設の工号設計活動のプロジェクトなど、日本におけるエネルギー分野の先導的役割を担っています。

当部では、安全で円滑な道路交通を確保するための道路事業、自然災害から国土を保全するための河川・海岸・砂防等事業、海路による物流を支えるとともに十和田湖遊覧船観光を支える港湾事業、十和田湖の水質保全に寄与する下水道事業、良質な居住環境を提供する県営住宅事業などを行っています。

平成29年度事業で見込まれる主要な成果としては、下北半島縦貫道路吹越バイパスの開通、国道102号奥入瀬溪流沿いの斜面落石対策、道路橋の計画的な維持管理・更新、押付沢の砂防えん堤、船橋等の急傾斜地崩壊対策の促進などがあります。

各事業の執行にあたっては、安全で安心な県土づくりに向けて、これまで蓄積されてきた社会基盤の適切、かつ効率的な利用及び維持管理を進めるとともに、建設副産物の排出抑制に配慮し、より一層のリサイクルを推進するなど、地域環境の保全を図りつつ、計画的な社会基盤の整備に努めていきます。

## 管内市町村勢概要

市町村名	区分	面積 (km <sup>2</sup> )	人口 (人)
十和田市		725.65	63,255
三沢市		119.87	40,146
上北郡	野辺地町	81.68	13,439
	七戸町	337.23	15,615
	六戸町	83.89	10,423
	横浜町	126.38	4,509
	東北町	326.50	17,843
	おいらせ町	71.96	24,298
六ヶ所村		252.68	10,520
管内計		2,125.84	200,048
青森県全体		9,645.56	1,303,776

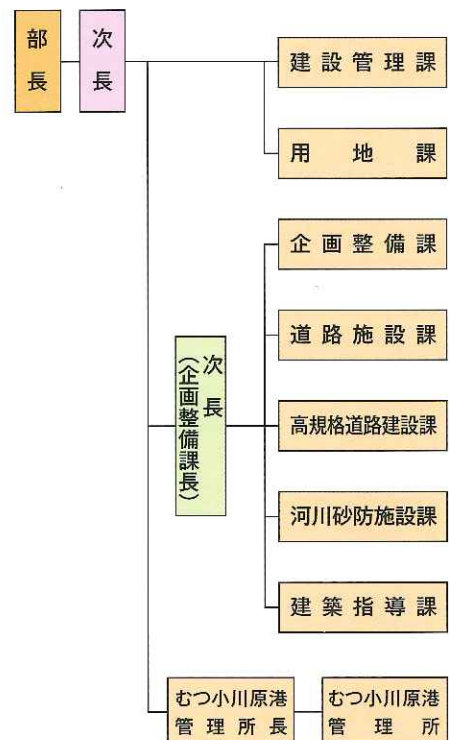
人口 H29. 3.1 現在・青森県の推計人口(県統計分析課)  
面積 H28.10.1 現在・全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)

## 平成29年度事業費調べ(当初県予算)

平成29年4月現在 (単位:千円)

事業別	H28(当初)			H29(当初)			前年度比		
	補助	県単	計	補助	県単	計	補助	県単	計
道路	5,088,011	1,417,650	6,505,661	6,063,146	1,270,659	7,333,805	1.19	0.90	1.13
都市計画	410,000	190,000	600,000	0	20,000	20,000	0.00	0.11	0.03
河川	892,000	269,111	1,161,111	710,000	232,093	942,093	0.80	0.86	0.81
災害	0	0	0	0	0	0	-	-	-
砂防・急傾斜	199,000	256,146	455,146	191,600	274,196	465,796	0.96	1.07	1.02
海岸	160,000	95,542	255,542	160,000	77,524	237,524	1.00	0.81	0.93
港湾	25,000	89,540	114,540	9,000	59,458	68,458	0.36	0.66	0.60
下水道	128,000	203,314	331,314	90,000	204,694	294,694	0.70	1.01	0.89
県営住宅	0	1,080	1,080	0	275	275	-	0.25	0.25
営繕	0	0	0	0	0	0	-	-	-
合計	6,902,011	2,522,383	9,424,394	7,223,746	2,138,899	9,362,645	1.05	0.85	0.99

## 機構(定数内職員57名)



# 道路

## 1. 概要

道路は県土の骨格を形成し、都市間ネットワークの形成及び豊富な観光資源の活用を支え、交通安全確保や自然災害に強いことを目的に整備されます。

平成29年度は、国道394号榎林バイパスの整備を進めるとともに、地方道においても、各工区の整備を進めていきます。

また、国道102号奥入瀬渓流沿いの落石対策として、平成22年度～平成30年度で道路災害防除工事を実施します。

## 2. 平成29年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	路線名	所在地	全体計画	事業期間	全体事業費	H29事業費	H29未進捗率
改築	国道394号	七戸町林	整備延長 L=3,400m	H21～	2,528	426	75.6
	三沢十和田線	三沢市古間	整備延長 L=650m	H19～	3,232	350	70.5
	八戸野辺地線	三沢市三駒	整備延長 L=1,360m	H11～H29	1,771	380	100.0
橋梁補修	八戸野辺地線	おいらせ町第二奥入瀬川橋	整備延長 L=256m	H26～H30	320	150	55.0
凍雪害防止	戸来十和田線	十和田市横倉	整備延長 L=1,300m	H26～H32	300	30	68.3
災害防除	国道102号	十和田市奥瀬2	整備延長 L=1,000m	H22～H30	600	35	44.9
交通安全	国道338号	おいらせ町二川目	整備延長 L=1,600m	H25～H34	900	200	45.4



国道394号榎林バイパス事業（七戸町）



八戸野辺地線駒沢バイパス事業（三沢市）

# 都市計画道路

## 1. 概要

都市計画事業の多くは市町村主体の事業ですが、県施行による街路事業として三沢市の都市計画道路3・4・3号中央町金矢線の整備を進めています。

## 2. 平成29年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	路線名	所在地	全体計画	事業期間	全体事業費	H29事業費	H29未進捗率
街路	3・4・3号中央町金矢線	三沢市千代田町～春日台	整備延長 L=1,564m W=16.0m	H5～H29	12,256	20	100

# 下北半島縦貫道路

## 1. 概要

下北半島縦貫道路は、下北地方と県内他地域の交流を促進するとともに、下北半島国立公園地域の広域観光ルートを形成し、かつむつ小川原開発計画の支援などを目的に地域高規格道路として整備しています。

## 2. 整備状況

(単位：億円)

	全体計画	供用時期	事業着手年度	全体事業費	H29事業費
国道279号 野辺地バイパス	L=6.9km	H16.11.26 H17.12.2	昭和60年度	約159	—
国道279号 有戸バイパス	L=6.3km	H16.11.26	平成5年度	約126	—
国道279号 有戸北バイパス	L=6.3km	H24.11.13	平成12年度	約108	—
国道279号 吹越バイパス	L=5.8km	未供用	平成20年度	約93 (見込み)	1.5
国道279号 横浜南バイパス	L=7.0km	未供用	平成25年度	約98 (見込み)	13.9
国道279号 横浜北バイパス	L=10.4km	未供用	平成28年度	約196 (見込み)	5.0



国道279号下北半島縦貫道路吹越バイパス全景

# 河川

## 1. 概要

河川の氾濫及び地震高潮による災害を未然に防ぎ、生命、財産を守るため、平成29年度は広域河川改修、総合流域防災、地震高潮対策河川事業等により3河川の整備を進めます。

## 2. 平成29年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	河川名	所在地	全体計画	事業期間	全体事業費	H29事業費	H29末進捗率
広域河川改修	七戸川	東北町 七戸町	整備延長L=21,220m	S55~	17,410	70	49.0
総合流域防災	明神川	おいらせ町	整備延長L= 3,670m	H18~	3,287	20	50.8
地震高潮対策河川	奥入瀬川	おいらせ町	整備延長L= 2,760m	H23~	3,400	520	84.4



奥入瀬川地震高潮対策河川事業（おいらせ町）

# ダム(清水目ダム)

## 1. 概要

二級河川野辺地川の洪水被害解消のため、当時の県農林部が昭和53年度～平成13年度に建設し、平成14年度から河川管理者である上北地域県民局地域整備部に管理が移行し、現在に至っています。

## 2. ダム等諸元

ダム		貯水池	
河川名	二級河川野辺地川	集水面積	17.0km <sup>2</sup>
位置	東北町清水目深山地内	湛水面積	0.29km <sup>2</sup>
形式	重力式コンクリートダム	総貯水容量	2,630,000m <sup>3</sup>
地質	安山岩及び凝灰角レキ岩	堆砂量	510,000m <sup>3</sup>
堤高	33.50m	設計洪水位	EL.122.50m
堤頂長	195.00m	サーチャージ水位	EL.120.90m
堤体積	79,500m <sup>3</sup>	常時満水位	EL.108.60m
洪水調節方式	穴あき無操作方式	計画放流量	70.0m <sup>3</sup> /s



清水目ダム全景（東北町）

# 海岸

## 1. 概要

津波、高潮、波浪、侵食等による海岸災害から守り、潤いのある海岸空間を形成するため、平成29年度は、管内にある2海岸保全施設の整備を進めます。

三沢海岸ではヘッドランドを、百石海岸では堤防嵩上げを進めます。

## 2. 平成29年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	海岸名	所在地	全体計画	事業期間	全体事業費	H29事業費	H29末進捗率
侵食対策	三沢海岸	三沢市 湊代外	ヘッドランド、消波堤 傾斜護岸、緩傾斜護岸	S54~H30	8,759	130	96
津波高潮対策緊急	百石海岸	おいらせ町 一川目	堤防嵩上工 L=2,620m	H24~H30	385	30	54



三沢海岸侵食対策事業（三沢市）

# 砂防

## 1. 概要

土石流から尊い人命や財産を守るため、土砂災害防止を重点とした砂防事業を進めています。

また、平成13年に制定された土砂災害防止法に基づき、土砂災害警戒区域等の指定を平成23年3月までに管内9市町村全てで指定され、現在2巡目の調査を進めているところです。

一方、ハード対策においては、4溪流の砂防えん堤建設を進めます。

## 2. 平成29年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	溪流名	所在地	全体計画	事業期間	全体事業費	H29事業費	H29末進捗率
通常砂防	向筑屋沢	東北町向筑屋	堤高H=6.0m 堤長L=70.0m	H25~H29	167	5	97
火山砂防	惣辺川	十和田市奥瀬	堤高H=14.8m 堤長L=61.0m	H20~H30	577	100	78
〃	東湖北沢	十和田市奥瀬	堤高H=6.0m 堤長L=53.0m 堤高H=5.0m 堤長L=34.0m	H29~H41	700	30	4
〃	中村沢	十和田市深持	堤高H=11.0m 堤長L=52.0m	H29~H35	290	20	7



中六ヶ所沢総合流域防災事業（六ヶ所村）

# 急傾斜地

## 1. 概要

急傾斜地の崩壊による災害の防止を図るため、急傾斜地崩壊防止工事を昭和43年度より着手するとともに、市町村と連携しながら土砂災害危険箇所マップを作成し、地域住民への周知を図ってきたところです。

本年度は、急傾斜地崩壊対策事業として11箇所（公共1箇所、県単10箇所）の整備を進めます。

## 2. 平成29年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	区域名	所在地	全体計画	事業期間	全体事業費	H29事業費	H29末進捗率
急傾斜地崩壊対策	瓢2号	おいらせ町	整備延長 法面工 L=225.0m A=3,300㎡	H27~H34	150	20	43



船橋区域急傾斜地崩壊対策事業（野辺地町）

# 港湾

## 1. 概要

重要港湾むつ小川原港は太平洋岸に位置し、むつ小川原開発計画を背景に昭和53年から港湾建設工事に着手し、現在5千トン岸壁2バース、2千トン岸壁8バース等の施設が完成(暫定含む)しています。

その他、地方港湾として陸奥湾に位置する野辺地港と十和田湖に位置する子ノ口港、休屋港を管理しています。

## 2. 平成29年度主要事業

(単位:百万円、%)

事業名	港湾名	所在地	全体計画	全体事業費	H28補正	H29末進捗率
高潮対策	野辺地港	野辺地町 馬門	防岸堤(改良) L=7500m	980	120	15



むつ小川原港(六ヶ所村)

# 下水道 (十和田湖特定環境保全公共下水道)

## 1. 概要

十和田湖及び奥入瀬溪流の自然環境保全や十和田湖周辺に住む人々の生活環境の改善を図るため、隣県の秋田県と共同で昭和55年度から事業着手し、平成3年度より供用開始しています。

平成18年度からは指定管理者制度により、(公財)青森県建設技術センターが指定管理者となって日常の維持管理を行っています。

また、平成23年度からは、長寿命化計画に基づく改築・更新を行っています。

## 2. 諸元(現況)

処理面積	143.0ha (青森県89.1ha、秋田県53.9ha)	
処理能力	7,275m <sup>3</sup> /日	
幹線管渠延長	20.0km (青森県10.7km、秋田県9.3km)	
ポンプ場	7箇所 (青森県5箇所、秋田県2箇所)	
マンホールポンプ	20箇所 (青森県6箇所、秋田県14箇所)	
処理場	名称	十和田湖浄化センター
	位置	十和田市大字奥瀬字十和田361-4 (宇樽部地内)
	面積	5.0ha
	処理方法	標準活性汚泥法
放流先	放流先	十和田市焼山地内(十和田橋)
	放流河川	奥入瀬川
総事業費	約124億円(青森県約88億円、秋田県約36億円)	
関連市町村	青森県十和田市、秋田県小坂町	

# 建築

## 概要

### ① 建築指導

建築物の敷地、構造、設備等の安全や利便性の確保及び快適な居住環境の整備並びに安心・安全なまちづくりの推進のため、主に下記の手続き等に関する業務を行っています。

- 建築基準法による建築確認申請及び中間・完了検査等
- 建築基準法による建築物等の定期調査(検査)報告
- 建築基準法による違反建築物等の是正指導及び防災査察
- 長期優良住宅促進法による各種認定申請及び届出
- 建築物省エネ法による各種認定申請及び届出
- エコまち法による低炭素建築物新築等計画認定申請等
- 建設リサイクル法による建築物解体工事等の届出
- 福祉のまちづくり条例による特定建築物新築等の届出
- 浄化槽法による浄化槽設置届出人槽算定に関すること

### ② 県営住宅

公営住宅法に基づき整備し、住宅に困窮する低額所得者に低廉な家賃で賃貸する住宅について、入退居管理、家賃等の収納及び維持修繕等の業務を行っています。

管理戸数等の状況

所在地	団地名	構造規模	棟数	戸数	備考
十和田市	上平団地	RC2F	10	52	
三沢市	桜町団地	RC6F	1	35	市営住宅併存
計	2	団地	11	87	

# 財産管理・用地関係

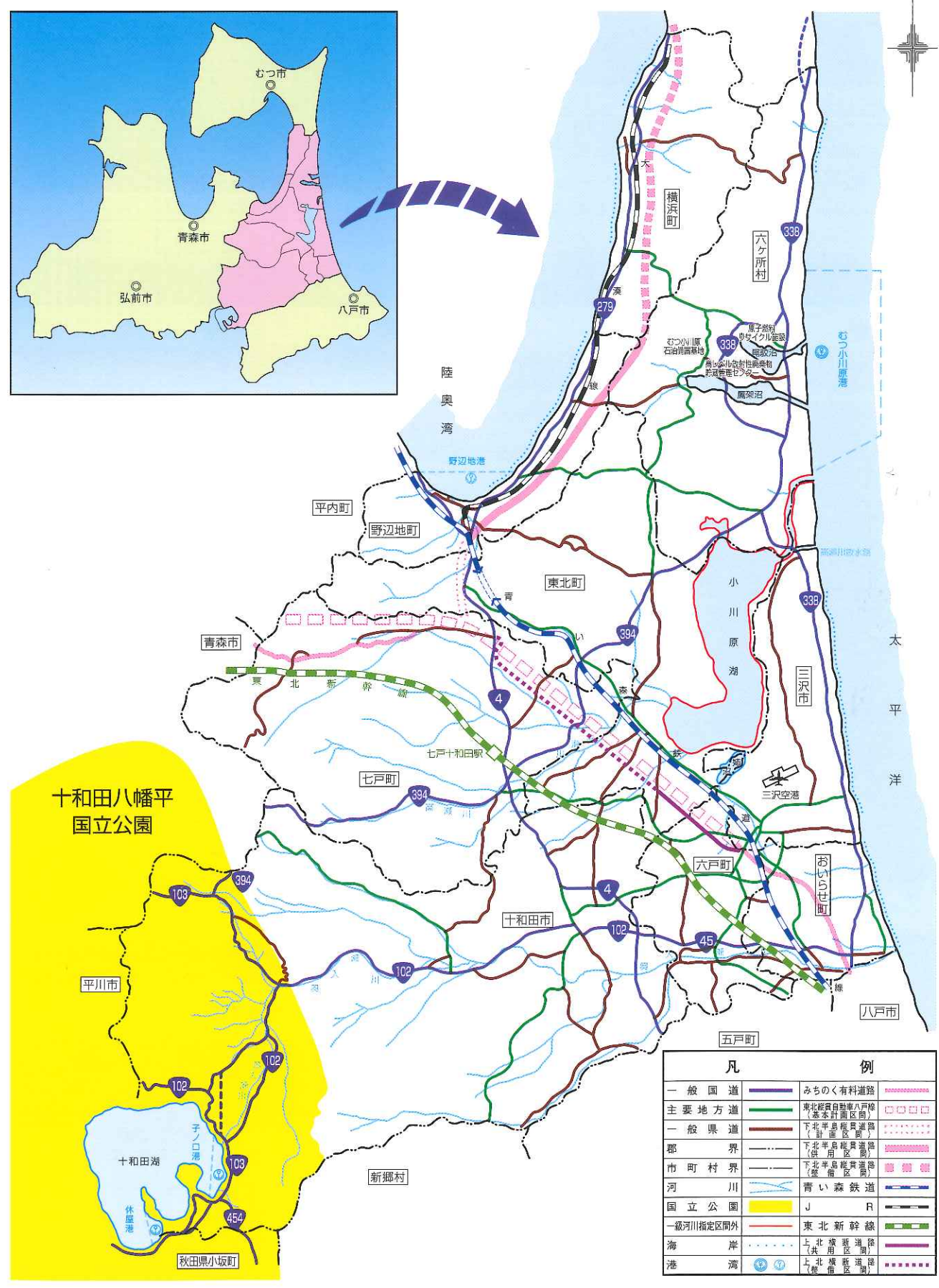
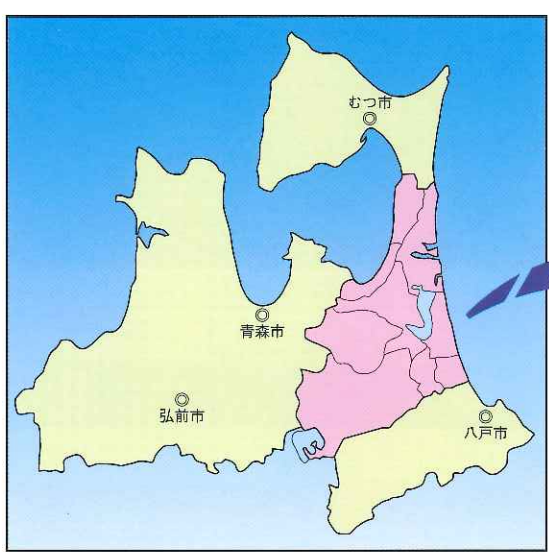
## 1. 平成28年度占用等許可状況

区分	件数	使用料等(円)
道路占用許可	654	27,392,203
道路工事施工承認	34	0
河川占用許可	159	4,885,343
海岸占用許可	4	78,740
採取計画認可	30	1,105,000
港湾施設使用許可	41	2,259,057
合計	922	35,720,343

## 2. 平成28年度用地取得及び補償実績

事業別	用地費総額(円)	用地買収費			補償費	
		取得筆数(筆)	地積(m <sup>2</sup> )	金額(円)	補償件数	金額(円)
公共事業	803,511,268	154	106,313.35	164,690,361	92	638,820,907
県単事業	135,563,956	15	9,518.72	20,048,726	21	115,515,230
合計	939,075,224	169	115,832.07	184,739,087	113	754,336,137

# 上北地域県民局地域整備部管内図



凡		例	
一般国道		みちのく有料道路	
主要地方道		東北縦貫自動車八戸線(基本計画区間)	
一般県道		下北半島縦貫道路(計画区間)	
郡界		下北半島縦貫道路(供用区間)	
市町村界		下北半島縦貫道路(整備区間)	
河川		青い森鉄道	
国立公園		J	
一級河川指定区間外		R	
海岸		東北新幹線	
港湾		上北縦貫道路(供用区間)	
		上北縦貫道路(整備区間)	

## ■ 管内9市町村プロフィール



十和田市  
「手作り村鯉艸郷」



三沢市  
「ミスビートル号記念広場」



野辺地町  
「藩境塚(津軽と南部の境界)」



七戸町  
「天王つつじまつり」



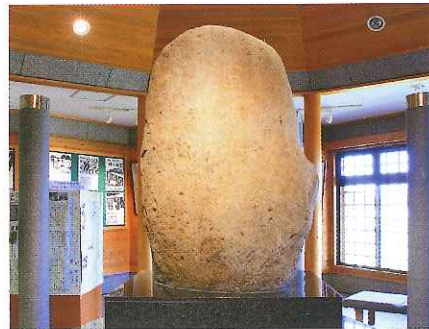
六戸町  
「館野公園の桜」



横浜町  
「菜の花フェスティバル」



おいらせ町  
「長寿日本一の根岸の大いちょう」



東北町  
「日本中央の碑(いしづみ)保存館」



六ヶ所村  
「マテ小屋(魚がヤナにかかるのを待つ小屋)」

### 青森県上北地域県民局地域整備部

〒034-0093 十和田市西十二番町20-12  
TEL 0176-22-8111(代表) FAX 0176-23-4391  
ホームページアドレス <http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenmin/to-kendo/top.html>

### 青森県上北地域県民局地域整備部むつ小川原港管理所

〒039-3215 上北郡六ヶ所村倉内字笹崎521-2  
TEL 0175-74-2344 FAX 0175-74-2288